

US パテントニュース

- ・ 米国特許商標庁が 2004 年の US 特許取得者 Top 10 を発表しました。

2004 年の US 特許取得数が 1 位であった出願人は IBM でその数は 3248、IBM は 12 年連続の 1 位です。以下 10 位まで以下のようになっています (カッコ内の数字は特許取得数)。

- 2 位 :松下電器 (1934、2003 年は 4 位)
- 3 位 :キヤノン (1805、2003 年は 2 位)
- 4 位 :ヒューレットパッカート社 (米) (1775)
- 5 位 :ミクロンテクノロジー (米) (1760)
- 6 位 :サムソン (韓国) (1604)
- 7 位 :インテル (米) (1601)
- 8 位 :日立 (1514)
- 9 位 :東芝 (1310)
- 10 位 :ソニー (1305)

- ・ ソニーの主張、却下される

連邦地方裁判所は、Command Audio Corporation(CAC)のオンデマンドメディアに関する US 特許 (No. 5,406,626)の取得が USPTO に対する不正を含むものであったとするソニーの主張を却下しました。この決定はソニーに対して続いている CAC の侵害訴訟の行方に影響するものです。

ソニーは、この特許及び US 特許 (No.6,330,334)を侵害しているとのサマリジャッジメントを 2004 年 6 月に受けています。CAC は、これらの特許の技術はソニーのデジタルビデオレコーダー及び VAIO PC にも使用されていると主張しています。

以上は米国 GLEENBLUM & BERNSTEIN 法律事務所から許可を得て、同事務所が発行した ASIAN PRACTICE GROUP NEWSLETTER から抜粋、翻訳したものです。